

「東日本大震災と道路」パネル展を開催します

1. 開催趣旨

東日本大震災は、多くの被害をもたらしましたが、地域の防災力の向上と被災地への思いを風化させないようにするためには、地域・世代を超えて今回の教訓を共有化することが必要と考えております。

このため、道路の被災状況や啓開・復旧の取り組み、道路が果たした様々な効果等を国民の皆様にお知らせするとともに、今後の課題などについて、ご意見を伺うことを目的にパネル展を開催するものです。

2. 主催

青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、東北地方整備局
(後援) 東日本高速道路(株)東北支社、(株)河北新報社、(株)東奥日報社、
(株)デーリー東北新聞社、(株)岩手日報社、(株)秋田魁新報社、
(株)山形新聞社、(株)福島民報社、(株)福島民友新聞社

3. 日時

8月26日(金) ~ 8月28日(日) 9:00~20:00

4. 場所

JR仙台駅 2階 イベントスペース (中央改札口前)

※8月26日(金) 12時からJR仙台駅2階イベントスペースにて、オープニング式を行います。

出席予定 : 気仙沼市長
南三陸町長
宮城県知事(代理)
東北地方整備局局长

※パネル展開催内容の詳細については、別紙参照。
※今後、順次、宮城県以外の東北各県での開催を予定しております。
※入場は無料です。

(発表記者会 : 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会)

問い合わせ先

○国土交通省 東北地方整備局 TEL 022-225-2171 (代表)
道路部 道路計画第二課 課長 舟山 和重 (内線4251)
建設専門官 穴戸 英雄 (内線4256)
○宮城県 土木部 道路課 企画調査班長 後藤 孝二 (022-211-3162)
技術主査 佐藤 賢一 (022-211-3162)
○仙台市 建設局 道路計画課 課長 荒木 秀一 (022-214-8373)

「東日本大震災と道路」パネル展開催内容

1. パネル展

被災状況や震災後の道路の啓開・復旧に関する取組について、パネルを展示します。

【展示パネルの例】

○巨大津波襲来や沿岸部の被災前後の状況



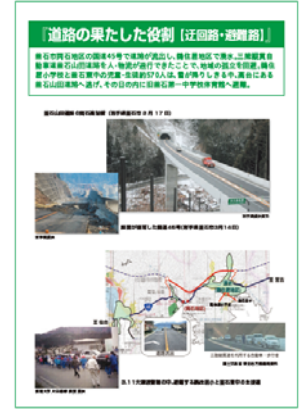
○道路の啓開状況



○被災地のみなさまへの支援



○道路の果たした役割・これからの道づくり



2. ビデオ上映（パネル展開催時に記録映像を放映します）

「東日本大震災における津波状況」「東日本大震災における道路・橋の被災、啓開、復旧状況」の2部構成で記録映像を放映します。



3. アンケート調査

パネル展とあわせ一般の方々へのアンケート調査を実施しますので、御協力をお願いします。